

◆令和5年12月18日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 今年も残りわずかとなったが、年内に行うべき仕事については整理して新しい年を迎えていただきたい。
- 第4回定例会が無事終了した。各所管においては対応いただき感謝申し上げる。特にまちづくり基本条例の改正部分については、地域コミュニティに関するもので、行政だけではなく町内会を中心とした地域との繋がりがまちづくりには大切なことから、改めて各所管においては、そういったことを意識しながらしっかり業務を進めていただきたい。

2. 議事

(1) 令和5年仕事納めの会・令和6年仕事始めの会の開催について【総務部】

◎資料に基づき、総務部長説明

- 例年開催している仕事納めの会及び仕事始めの会について、職員の参集範囲は次長職以上とし、課長職以下の職員は自席で職員ポータルにて視聴することとする。
 - ・仕事納めの会 12月28日(木) 17:15
 - ・仕事始めの会 1月4日(木) 8:45

(2) 育児計画書の運用について【総務部】

◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和4年度一般職の育休取得率は57.1%と下回っており、国の目標である85%に近づけられるよう育児計画書の運用を行う。
- 育児計画書の出産予定日に日付を入力すれば、取得できる休暇の種類とスケジュールが反映されるため、対象職員と上司との面談時において活用願う。
- 育児休業取得に関する代替職員措置について、これまで短時間勤務の会計年度任用職員としていたが、今後はフルタイムの会計年度任用職員で措置したいと考えている。

(3) 第3期恵庭市総合戦略の策定について【企画振興部】

◎資料に基づき、企画振興部企画課長説明

- 国の新たな総合戦略や社会情勢の変化を踏まえ、現行の第2期恵庭市総合戦略を見直し、現行計画期間を1年前倒しし、第3期恵庭市総合戦略を策定する。
- 総合戦略素案作成にあたり、職員有志によるプロジェクトチームで検討した概念図の内容を反映し、創生懇談会で出された意見を踏まえ、本素案の内容を一部修正したうえで、「総合戦略(案)」とする。
- 策定スケジュールは、1月のパブリックコメントを実施後、2月開催の創生懇談会での意見内容を踏まえ最終案とし、3月の総務文教常任委員会で報告後、策定予定である。

(4) 「恵庭市バリアフリー特定事業計画」進捗状況調査について【企画振興部】

◎資料に基づき、企画振興部理事説明

- 恵庭市バリアフリー協議会の開催を令和6年2月5日に予定しており、それに先立ち恵庭市バリアフリー特定事業計画の進捗状況について調査を実施する。関係所管においては12月28日（木）までに回答願う。

(5) 恵庭市自転車活用推進計画の施策進捗状況調査について【企画振興部】

◎資料に基づき、企画振興部理事説明

- 自転車活用推進計画について、昨年度の実績と本年度の実施見込み、来年度以降の実施予定の進捗状況について調査を実施する。関係所管においては12月28日（木）までに回答願う。

(6) ゲートキーパー養成講座の開催について【保健福祉部】

◎資料に基づき、保健福祉部長説明

- 自殺対策事業の一環としてゲートキーパー養成講座を令和6年1月11日午後3時より市民会館大会議室で開催する。本年度は市民も参加周知しており、職員の積極的な参加を願う。

3. その他

【保健福祉部】

◎インフルエンザ警報の発令について

- ・12月10日に公表された定点当たりの報告数は、千歳保健所管内では48人で、前週は33.75人、前々週は45人と発令基準の30人を超えており、警報は引き続き発令中。

◆令和5年12月28日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 今年最後の日であり、職員の皆さんにあつては1年間、色々と事業を進めていただき感謝申し上げます。今年4月には道・市議会議員選挙により議会の体制が変わるとともに、改めて人事異動を行い部内体制を組んだところである。その後、今年度の事業は順調に進んでおり、残り3か月間となるが今年度の業務を進め、次年度に繋げられるようお願いしたい。
- 恵庭市を巡る周辺の出来事が大きく変化し、それに伴う影響が感じられる1年であった。具体的には北広島市のボールパーク、千歳市のラピダス社の進出といった変化がある年であり、それを恵庭市のまちづくりにどう活かしていくか考え始めた1年であった。これを来年以降に繋げていく、あるいはより具体的なものにしていかなければならない。

各部署でそれを考えながら来年に向けた決意を固めていただきたい。

2. 議事

(1) 年未年始における職員の服務規律の確保について【総務部】

◎資料に基づき、総務部長説明

- 年未年始を迎えるにあたり、職員及び会計年度任用職員に対し、改めて服務規律を確保するとともに、不祥事等の防止について注意喚起願う。
- 年未年始は飲酒等の機会が増えるため、飲酒運転は絶対にしないよう職員へ指導願う。
- 休暇期間中の連絡方法は公用スマホを活用し、定期的な確認するなど徹底すること。

(2) 令和6年度組織機構について【総務部】

◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和6年度の組織機構の主な見直しは下記のとおりである。
 - ・総務部に防災及び基地調整の体制強化を図るため、特命参与を任期付職員として再配置。
 - ・生活環境部に地域担当制を強化するため、恵み野出張所長を設置。
 - ・令和5年度全国高等学校総合体育大会終了により、高校総体推進主幹を廃止。
 - ・新型コロナワクチンの特定臨時接種の終了により、同接種対策室を一部縮小し保健課と統合。
 - ・教育部に学校との連携強化を図るため、教育総務課主幹を任期付職員として配置。
 - ・消防署の火災予防体制強化を図るため、防火推進課を2課長体制。
 - ・令和7年度の札幌圏通信指令業務開始を見据え、救急指令課を救急課に名称変更。

3. その他

【総務部・保健福祉部】

◎新型コロナウイルス感染症関連について

- ・第50週（12月11日～17日）の定点当たりの報告数は全道で9.31人と前週の7.82人に比べ増加傾向。同じく第50週の保健所別定点当たりの報告数は千歳で7.50人と前週の6.50人に比べ増加傾向。
- ・道における新たな感染症危機への対応の方向性等について資料の概要を危機管理参与から説明。

【保健福祉部】

◎季節性インフルエンザの動向について

- ・第50週（12月11日～17日）の定点当たりの報告数は、全道で47.25人と前週の60.97人に比べ減少傾向。千歳保健所管内では49.25人と前週の

48.00人に比べ増加傾向。

- ・全道30保健所全てインフルエンザの警報が発令中。